

CHANGEをCHANGEに

清流大川

羽地中学校
学校だより 58 号
せいりゅうおおかわ
H30. 7. 5



進路講話

久々にK先生の講話を聞いて嬉しかったです。半年後に受験があり、現実から逃げかけていた自分に対して、K先生の話はとても心に響きました。

「変えるのは志望校ではなく、授業への取り組み」という言葉には、今日の疲れを言い訳に適当な気持ちで授業を受けていた自分が恥ずかしくなりました。今日だけでなく、今までの自分を振り返り授業への取り組み方を真剣に、少しずつ変えていきます。

そして、期末テストでは席次ではなく、成績・個人の点数を意識して良い結果が報告できるようにします。

受験・期末前に今日の話を聞いて現実をちゃんと知ることができ、学力・試験への心の持ち方を自分なりに見つめることが出来ました。

後悔しないように、自分をChangeして、学力向上を叶えます。

三年一組



今日の講話を聞いて、やっぱり普段の授業は大切だと思いました。一年生の頃の授業中の映像を観ましたが、あれはひどかったです。あの頃に比べると、今は成長していると思います。

まだ、受験生という実感が湧きません。ですが、今から本気で勉強しないと無理そうだなと思います。

志望校を変える気はないので、精一杯、自分の出来る事、しなければならぬことを約九ヶ月間、頑張りたいと思います。もうすぐ期末テストがあり目指す目標が自分にはあるので、それに向かって頑張りたいです。

三年一組



今日、五時間目にK先生の進路についての講話があり、テーマは「Change」でした。

K先生の話しはいつも面白くて、生徒のためになる話をしてくれるので、進路の話を頑張りてメモを取りながら聞きました。

その中で私が重要だと思ったのが、授業の受け方だと思いました。私は一年の時に授業態度が悪く、テストの点数も伸び悩んでいました。そこで、二年生では態度を改め、少しずつ変えていきました。すると学年末では、成績努力賞をいただくことができたのです。学習態度を改めて、こつこつ努力することで結果は後からついてくるんだと初めて実感しました。なので、三年生に進級した今、K先生の話しは、すごく有り難く感じています。

これから大変な時期を迎えると思いますが、今日聞いたことを忘れずに、学校生活を送れたらなと思います。

三年一組



今日の講話では、様々なことを知ることができました。

まず、羽地中は毎年学力テスト最下位ということです。

一人一人の意識が変われば、学力だったり、普段の生活も変わってくると思います。私達が一年の頃の授業の様子を動画で見て、前と今の授業態度の違いに驚きました。

三年一組

当たり前のことが当たり前でできなくていいのは、よくあることだし、自分もそれを目標にしているけれど、当たり前のレベルを上げるということは考えたこともなかった。

当たり前のレベルを上げるといことは、今までの当たり前のレベルが高くなるということだ。回数や時間が増えたり、より難しいことを当たり前にするという事なので、難しいのかなと思う。

当たり前のレベルを上げることができるようになるために必要なことは、みんなの意識や雰囲気づくりが一番必要なことかと思う。そして、みんなを変えたいなら、まず、自分を変えて行動する事が大事だと思います。

三年一組

今日の講話を聞いて、羽地中ではもっと勉強に頑張らないといけないことが分かった。僕は羽地中では、少し頭がいい方で満足していたけれど、これからはもっと上を目指そうと思います。

そのためには、日頃の授業を集中して取り組み、家庭学習が習慣になっていくよう努力します。

半年後の進路選択の時も、自分が行きたい高校へ行くように、安心してできるように今を頑張っていきたい。

三年一組



今日のK先生の講話を聞いて、少しずつ意識したら変われるんだなと思いました。

高校の合格ラインの資料やグラフを見て、初めて分かったことも沢山ありました。自分も今から行きたい高校に行けるように、授業態度や普段の生活から意識して改善していけるように努力し、内申をもっと良くしていきたいです。

三年一組